



“根と葉”の2アプローチで支える。APNLがアガベ用肥料と活力剤を同時展開

アウトドアブランド「DOD」やゲーミング家具ブランド「Bauhutte（バウヒュッテ）」などを手がけるビーズ株式会社は、室内園芸を“インテリア体験”へと昇華させるブランド「APNL（アプネラ）」より、アガベの「締まった美」を守るために、アガベ用液体肥料「[Tlamani Root（トラマニルート）](#)」と、アガベ用活力剤「[Sierra Gleam（シエラグリーム）](#)」を展開いたします。

造形を崩さず、整え続けるためのケア。そのために設計された2つのプロダクトです。



「育てる」のではない。「導く」。

アガベ栽培において求められるのは、ただ大きくすることではない。

輪郭を崩さず、あるべき姿へと整えていくこと。

■ 2製品の位置づけ

アガベのケアは、ひとつの方法では完結しません。

根から整えるか。

葉から支えるか。

それぞれは独立しているようでいて、本来はひとつの流れの中にあります。

Tlamani Rootは、土壌へ働きかけることで、アガベの基盤を静かに整える存在。

Sierra Gleamは、葉面からアプローチし、環境の揺らぎに対するバランスを保つ。



根と葉。

異なる経路から作用するふたつのケアは、

重なることで、

はじめて安定した状態をつくり出します。

一方だけでは届かない領域へ。

アガベを「育てる」のではない。

その造形を、成立させる。

■Tlamani Root (トラマニルート) / AP-03-BK



過剰な肥大を抑えながら、
内側に宿る力を、ゆっくりと引き出す。

環境に委ねる成長ではなく、
佇まいが、自然と整っていく。

厳しい環境を生き抜くアガベ本来の、
低く、締まったシルエットを支える。

■特徴

1. 形を崩さない設計

窒素量を0.02%まで抑制。

過剰な肥大を防ぎ、アガベ特有の締まったシルエットを維持します。

2. 希釈不要の滴下設計

水で薄める工程を排除し、
そのまま用土へ滴下可能。日常のケアをシンプルに。

3. 卵殻膜アミノ酸配合（特許技術）

土壌環境を整え、養分吸収を補助。
高温・乾燥などの環境変化にも適応しやすい状態へ導きます。

4. 正式登録肥料

農林水産省の公定規格に基づく登録肥料
(登録番号：生第109929号)

■Sierra Gleam（シエラグリーム） / AP-04-BK

葉から、静かに整える。

光、温度、水分。

揺らぎ続ける環境の中で、
植物は常にバランスを取っている。

Sierra Gleamは、葉面から働きかけ、
その状態を崩さず支える。



■特徴

1. 環境ストレスへの適応サポート

日照不足・乾燥・高温など、外的要因による負荷を軽減。

2. 葉面からのダイレクトケア

根とは異なる経路で働きかけ、
より立体的なコンディション管理を可能に。

3. 液体肥料との併用設計

Tlamani Rootと併用することで、
「根」と「葉」の両方向から植物を支える。

APNL

ap t a r n e l u n t

【ブランド情報】

■ブランドページ：<https://www.apnl.jp/>

■公式Instagram：https://www.instagram.com/apnl_official/

製品のお貸出やコラボレーションなど、
APNLの世界観をともに広げる取り組みにつきましては、
[お問い合わせフォーム](#)よりご連絡ください。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000295.000091052.html>

ビーズ株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/91052